

FUTURE CENTER

フューチャーセンター通信

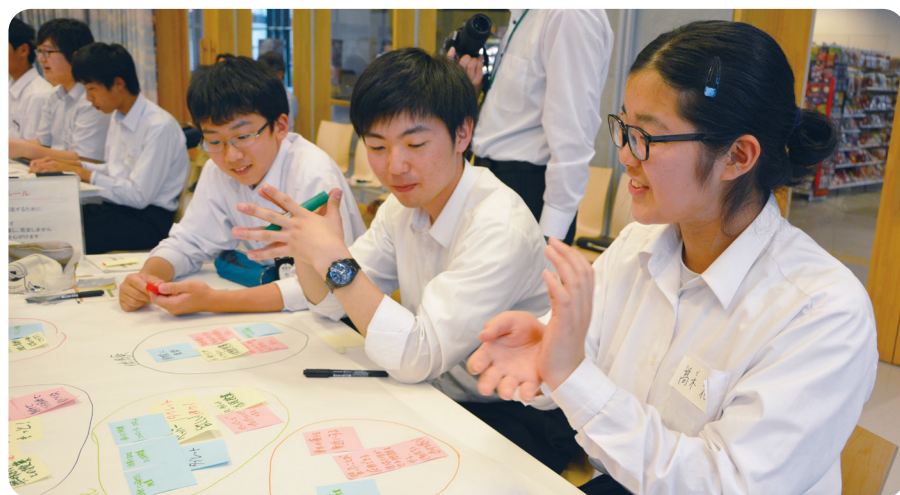
2017.5.24 2017年8月1日発行号

VOL.31

行きたい、通いたいと思う 学校のこと、考えてみよう

5月24日(水)に岐阜市教育委員会との共同開催で、みんなの森ぎふメディアコスモス(岐阜市)を会場に、今年度第1回目のぎふフューチャーセンターを開催しました。今回のフューチャーセンターは、岐阜市内の中学生24人、高校生4人、また大学生が6人集まり、若者の視点から、未来をイメージし「行きたい、通いたいと思う学校のこと」を考えました。

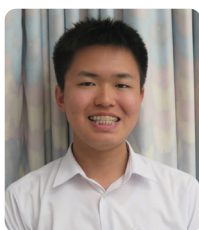
グループワークでは、学校の授業が楽しく、もっと学びたいと思うものにするためにどんなもの・どんなことがあるかについて議論し、行きたい、通いたいと思う未来の学校のイメージを描いて、最後に各グループで発表を行いました。今回は、「生徒が能動的に動き、仲間と協力する活動を取り入れる」や「自分が好きなことを深く追究したり、生徒が自ら考える時間が設けられた授業」などの意見が出されました。



岐阜清流中学校3年
高木 陽 さん

教育の仕事に興味を持った

いちばん印象に残ったのは、生徒の自主性を大切にするという意見でした。今回参加して、教育の仕事にすごく興味を持ったので、将来大人になる子どもたちに何かを教えることをしてみてもいいんじゃないかと思いました。



岐阜高等学校2年
高橋 陸 さん

自分の考え方を発信していけるいい経験になった

住む環境や考え方も違う人たちが集まり、自分の考え方をどんどん発信していけるということは、いい経験になったと思いました。学校ごとの独自の教育や授業であったり、教育が進歩しているのを実感できました。



各グループからの
意見・アイデア

今回のまとめ

- 野外学習や遊びを取り入れた実際に体験する授業
- 調べ学習に役立つように、タブレットやパソコンなどの電子機器の活用
- 芸術鑑賞など、実際に体験することができる授業
- グループ学習などクラスで話し合うことができる授業

今後の展開

岐阜市教育委員会で策定する「岐阜市教育振興基本計画(岐阜市の教育の振興のための施策に関する基本的な計画:期間5年)」の参考とされます。

担当者の感想(岐阜市教育委員会)

普段交流することがない中学生や高校生、大学生が、FCを通して活発に対話し、互いに刺激し合い、学び合う場となりました。また、理想の学校に求めることとして、人との交流や教員の魅力などソフト面への期待が大きいことが分かる有意義なものでした。



CCSC
Center for Collaborative Study with Community

地域協学センター
TEL.058-293-3168
<http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp>

[FAX] 058-293-3167
[E-Mail] ccsc@gifu-u.ac.jp



国立大学法人
岐阜大学



文部科学省
地(知)の拠点